

宮城県で栽培可能なブルーベリーの有望品種

花き・果樹部 果樹チーム TEL:022-383-8134

研究の目的

ブルーベリーは初夏を代表する果物として宮城県内でも栽培が増加している果樹の一つです。毎年多くの品種が登場するため、品種の選択についての問い合わせが多いことから、県内の気象条件に合致し、食味良好で栽培しやすい有望品種を調査しました。

研究成果

複数年調査した結果、北部ハイブッシュでは「サンライズ」、「ブルーゴールド」の2品種、南部ハイブッシュでは「マグノリア」、「ミスティー」、「ケープフェアー」、「Bフローダブルー」、「サンシャインブルー」の5品種、ラビットアイでは「ベッキーブルー」が有望であると判断しました。

表 各品種の評定

品種群	品種	開花期間	収穫期間	1樹当たり 収量(kg)	1果重 (g)	糖度 (° Brix)	評定
北部 ハイブッシュ	サンライズ	4月下～5月下	6月下～7月下	3.4	1.6	9.8	○
	ブルーゴールド	4月上～5月下	6月中～8月上	4.4	1.8	11.3	○
	チッペワ	4月中～5月下	7月上～8月上	1.5	2.3	9.7	△
	おおつぶ星	4月下～5月下	6月下～9月上	0.6	2.0	9.8	△
南部 ハイブッシュ	マグノリア	4月下～6月上	6月下～9月上	8.9	2.2	9.5	○
	ミスティー	3月下～5月下	6月下～8月下	2.1	1.8	10.7	○
	ケープフェアー	4月中～5月中	6月中～8月中	3.0	1.4	10.4	○
	B. フローダブルー	4月上～5月下	6月下～8月上	8.4	1.6	9.9	○
	サンシャインブルー	4月中～5月下	7月中～9月上	2.2	1.4	9.9	○
ラビットアイ	ブライトブルー		7月中～11月上	3.2	1.9	12.6	△
	ブルーベル	4月中～6月上	7月下～10月下	1.5	1.8	10.7	△
	ベッキーブルー		7月中～10月下	1.9	1.9	13.0	○

○:有望、△:継続検討

利活用の留意点等

- 1) 植え付けは排水性のよい土壌で、植え穴にピートモスを多めに使用します。
- 2) 植え付ける土地がない場合は、容量30リットル程度のポットなどを用いることも可能です。
- 3) 複数品種を混植すると収量が安定します。

より詳しい内容は「普及に移す技術」第94号(平成31年4月発行)
「ブルーベリーの有望品種」をご覧ください。

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res_center/hukyuu-index.html

